

平成30年度 江南市生涯学習懇話会に関する議事録

- 開催日時 平成30年12月26日(水) 午後2時00分～
- 開催場所 防災センター 防災セミナー室
- 出席者 出席委員13名
 - 森山 雅子 (愛知江南短期大学准教授)
 - 滝 滋 (江南市文化協会理事兼顧問)
 - 伊藤 倫子 (有識者)
 - 遠藤 和幸 (江南商工会議所事務局長)
 - 安田 幸子 (江南市立宮田小学校長)
 - 片平 博己 (江南ロータリークラブ会長)
 - 佐藤 美恵子 (江南市社会教育委員)
 - 丹羽 義嗣 (江南市民生児童委員協議会会長)
 - 前田 幸男 (江南市スポーツ少年団副本部長)
 - 脇坂 康彦 (江南市体育協会常任理事)
 - 野々村 よし江 (消費生活相談員)
 - 森 誠治 (江南青年会議所理事長)
 - 長尾 恵利世 (市民公募)

欠席委員

- 神谷 文子 (江南市公民館フェスタ実行委員)
- 西部 茂夫 (江南市老人クラブ連合会会長)

■ 議事

教育長あいさつ	
会長の選出	会長には、森山委員を選出
会長あいさつ	
副会長の選出	副会長には、滝委員を選出
副会長あいさつ	
事務局	協議事項 【基本目標 1 「学びたいことが学べる生涯学習」について説明】
委員	児童が減り、子ども会も少なくなり、地域の伝統的な行事に子どもたちが参加しなくなってきた。子ども会も、役員の負担が大きいため、廃止になるところが多いと聞くが、そのことについてどのようにお考えか。
事務局	子ども会を活性化していくかということについては、担当課であるこども政策課で検討をしている。
事務局	子ども会については任意団体であるため、参加の強制は難しいが、子どもの人数も減ってくる中で、子ども会の活動によって子どもたちの結束を強め、地域を活性化させることは良いことであると思うので担当課にも伝えていきたい。
事務局	子ども会は地域の任意団体であるため、学校が直接関与することは現状では難しいと認識しているが、来年度から全校で始まる学校運営協議会の中で、子ども会活動についての議論をしていただくこともあるかと思う。
委員	一部の地域では、子ども会に不参加の子どもを朝の集団登校からはずしてしまうところもあると聞いている。これからの時代を担う子どもたちが安全に楽しく学校に通えるような環境づくりをして

	<p>いただきたい。</p>
委員	<p>win-winの関係で上手くまわっていくような仕組みを考えることも必要である。</p>
委員	<p>事業 NO.12 の放課後子ども教室について、29 年度の人数が大きく増加しているが、何かきっかけがあったのか。また、28 年度は古知野東小学校では実施していなかったのか。</p>
事務局	<p>28 年度の事業実績は登録児童数、29 年度は延べ利用者数を記載している。28 年度の延べ利用者数は 22,484 名で、29 年度の合計は 27,090 名なので、4,500 名ほど増加をしている。古知野東小学校も新たに増えている。</p>
委員	<p>ここに記載されていない小学校については実施されていないのか。</p>
事務局	<p>現状では全校での実施はできていない。部屋の問題もあるが、全 10 校で開催できるように担当のこども政策課で検討をしている。</p>
委員	<p>市内平等に開催していただきたい。</p>
事務局	<p>【基本目標 2「やりがいを持てる生涯学習」、基本目標 3「だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供」について説明】</p>
委員	<p>公民館フェスタに参加をして思ったが、参加サークルごとに駐車場整理や会場設営などの役割があり、高齢者が多い中、大変である。もっと人的な援助をしてもらうことはできないか。</p>
事務局	<p>公民館フェスタの運営については、サークルの人に自主的にやっ ていただいているが、文化会館からパネルを運ぶなど力仕事が大変 だというご意見もある。なるべく負担を軽減できるように、運営に ついて考えていきたい。</p>
事務局	<p>【基本目標 4「みんなで育てる生涯学習」、基本目標 5「生涯学習施</p>

	<p>設の活用と整備」について説明】</p>
<p>委員</p>	<p>市として今までのような収入を得ることが難しい中で、江南市に何を望むかという、住みやすい街、平和で暮らしやすい街であるが、そうすると「文化都市」という言葉が頭に浮かぶ。果たして江南市が文化都市としてどれくらい取り組んでいるか。文化協会については、市からの補助金額はずっと変わらず、文化協会への加盟や文化祭のステージ発表のための負担金も必要な状況である。この先高齢者が多くなる中で、これでは加盟者は増えない。公民館フェスタの参加サークルも減ってきている。公民館も使用料もとるようになってきており、先行きが寂しい気がする。がんばって文化に光をあててもらおうような努力を私たちもしていかななくては、と感じている。いろいろな団体に補助金を出せるよう、努力をしてほしい。</p>
<p>委員</p>	<p>昔は文化協会に加盟すると協力金が出た。今はこちらが負担金を払っている。</p>
<p>事務局</p>	<p>市全体の話になってくるが、ご指摘のとおり厳しい財政状況が続いている。新しい事業を展開するのは厳しいので、国などからの交付金も活用しながら、今回の学校のエアコンのようになんとかやっていきたいと思っている。補助金の交付については、市全体でどのような補助金が必要なのかを見極め、補助金の審議会も立ち上げていくところである。その中で補助金額の増額が適当であるということであれば、増額となるが、補助金の全体のバランスを見ながら整理をしていきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>新規の事業がなかなか展開しにくい中で、図書館の整備については、基本計画がまとまってきており、パブリックコメントを1月28日からホームページなどで公開をしていく予定なので、時期になったらみなさんの意見も頂戴していきたいと考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>教育基本法が改正されて、改正のポイントとして、「愛国心」「郷土愛」「道徳心を養う」という内容がある。国の基本的な学習目標としてあがっているこれらの内容が生涯学習の目標の中にあればよいと思う。郷土の偉人、国の偉人、先人の異業を学ぶことで、自分たちの国や郷土を愛するような機会をつくっていきたい。また、大人も古典を学ぶことによって道徳心を学習する機会があるとよい</p>

	<p>と思う。愛国心や道徳心・郷土愛の醸成を目標にした生涯学習の機会があればと思う。</p>
事務局	<p>生涯学習課では、偉人や歴史について、年ごとにテーマを決めて講師を招き、歴史講演会を行っている。歴史を振り返る中で自国に対しての愛国心を持っていただければと思っている。</p>
委員	<p>宇野藤雄という人がこの辺りに住んでいるが、高名な画家であるが、文化人だと知られていないのが現状である。</p>
事務局	<p>江南市が文化的に発展しづらい状況にあるという中で、人材バンクという制度ある。文化協会の中でも若い人が少なくなってきたというご意見があったが、技術を持った方に人材バンクに登録していただいて、そういう技術を若い方や興味のある方に伝えていただくという制度がある。ぜひ登録していただきたいし、周知をお願いしたい。</p>
委員	<p>推薦ならやりやすいが、自薦はなかなか難しい。登録しやすい制度を考えてほしい。</p>
委員	<p>事業 NO.278,279 の「インターネット等による情報共有」で、市の情報がホームページ等に記載されているということだが、SNSを使った情報発信はどれくらいされているのか。</p>
事務局	<p>フェイスブックやツイッターを利用した広報を行っている。</p>
委員	<p>今の10代はSNSに情報を頼っており、あまりホームページを見ない。高齢の方は生涯学習活動を熱心にされているが、若い方が入ってこない。今退職されるような方や若い方が入ってこない原因として、情報発信の形があるように思う。若い方たちでも芸術文化に興味のある人はいるが、情報を拾いきれていないのでは。アクセスしやすいような情報発信をしてほしい。若いうちに学ぶことが楽しいという体験をしてほしい。</p>
	<p>《江南市生涯学習懇話会 終了》</p>